

おおむた自慢



「認知症になっても安心して暮らせるまち」へ 第13回認知症SOSネットワーク模擬訓練



大牟田市から全国へ

本市では、高齢化の進展に伴う認知症高齢者の増加に対応した支援の取り組みとして、平成16年度から毎年SOSネットワーク模擬訓練を開催しています。この訓練は、行方不明となった認知症の人の搜索のためのネットワークづくりの一環として、行政をはじめ、郵便局・銀行・交通機関など

の企業・事業者によって構成される「大牟田地区高齢者等SOSネットワーク」を中心に、地域関係団体との連携により進められており、現在では、市内全小学校区で開催されるようになるなど、全国的にも注目される取り組みとなっています。



米生中学生による声かけ



米生中学生による声かけ

今年の訓練は、9月18日（日）に市内全域で行われ、

今年の校区実行委員会の訓練実施状況【速報】

全国各地から約140人の方が視察に訪れました。

1. 訓練参加校区 19校区
2. 訓練参加者 2,002名
- ※搜索活動の協力者1,622名
- +当日のスタッフ数380名
3. 情報伝達の協力者908名
4. 搜索活動協力者1,622名
5. 声かけ人数 1,185名
- ※本部外出役3名+校区外出

役109名

6. 情報伝達所要時間25.2分
※各校区情報の発信開始から末端の伝達対象者への到着までのおおよその平均所要時間。

（注意）各数値は9月18日までに集計ができた校区による速報値であり、今後変更がある旨ご留意ください。

大牟田市の認知症の人を支える 取り組みに参加してみませんか？



認知症SOSネットワーク模擬訓練が開催される9月の1ヶ月間を中心に、のぼり旗を設置しています。趣旨にご賛同いただける場合は、のぼり旗の設置のご協力をお願いします。

◎普及啓発のための
「のぼり旗」の設置

【お問い合わせ】

大牟田市長寿社会推進課

☎ 0944-41-2672（直通）



宅峰中学生による声かけ

編集後記

8月に9会場で開催された議会報告会で出された市民の意見・要望を受け、9月議会は真剣な質疑・質問戦が行われました。また、4日間の日程で開催された決算特別委員会審査でも各議員から防災や教育・福祉の充実など多くの意見・要望が出されました。これからも市民の皆さんの声を真すすぐに行政へ届けます。
（橋）

■編集 議会報編集委員会

【委員長】橋積和雄 【副委員長】平嶋慶二

【委員】今泉裕人 大野哲也 島野知洋

■発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail gikajimu01@city.omuta.lg.jp

■印刷 株式会社野口印刷所